かんたん操作ガイド

FOMA® F880iES

'05.5

このたびは、「FOMA F880iES」をご利用いただきまして、まことにありがとうございます。

かんたん操作ガイドは、携帯電話を初めてお使いになる方のために、初歩的な知識や操作のみを、簡単な表現でわかりやすく説明しています。
また、携帯電話を初めてお使いになる方に基本的な操作を教える場合にもご利用いただけます。

● FOMA F880iESには、操作を声で読み上げる「音声読み上げ機能」が付いています。
この機能の内容および設定方法については、本書P69をご覧ください。

FOMA F880iESのすべての機能について知りたい場合は、別冊の取扱説明書をご覧ください。

かんたん操作ガイドにご不明な点がございましたら、下記「お問い合わせ先」までお問い合わせください。

○お問い合わせ先〈DoCoMo インフォメーションセンター〉

■ドコモの携帯電話、PHSからの場合
(局番なしの) 151 (無料)
※一般電話などからはご利用になれません。

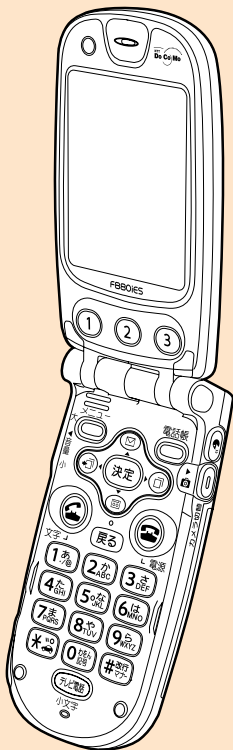
■一般電話などからの場合
携帯・PHS OK 0120-800-000
※ドコモの携帯電話、PHSからもご利用になれます。

●ダイヤルの番号をよくご確認の上、お間違いのないようおかけください。

この「FOMA F880iES　かんたん操作ガイド」の本文中においては、「FOMA F880iES」を「FOMA」と表記させていただいております。あらかじめご了承ください。

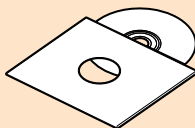
本体付属品および主なオプション品について

■本体付属品

FOMA F880iES
（保証書・リアカバー F06含む）

FOMA F880iES
取扱説明書

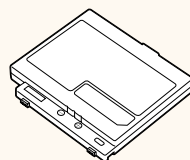
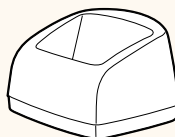
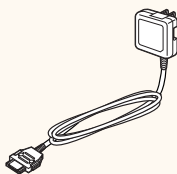
FOMA F880iES
かんたん操作
ガイド（本書）

※ P646 にクイックマニュアルを記載しております。

FOMA F880iES
CD-ROM

■主なオプション品

FOMA ACアダプタ 01
またはACアダプタ F03
（保証書、取扱説明書付き）

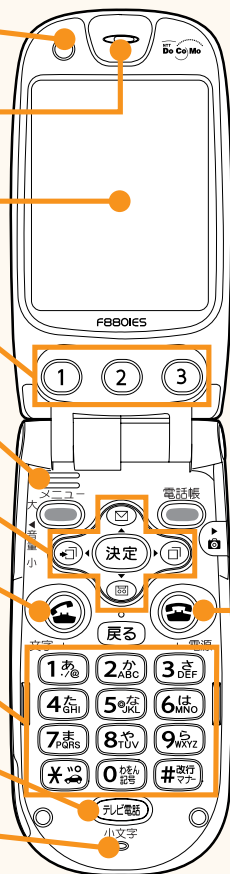
卓上ホルダ F06
（取扱説明書付き）

電池パック F06
（取扱説明書付き）

その他オプション品については、別冊の取扱説明書 P603 をご覧ください。

目　次

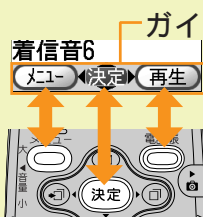
各部の名前

[正面]

- 内側カメラ
- 受話口　相手の声が聞こえます
- ディスプレイ
- ワンタッチダイヤルボタン
- スピーカー
- マルチカーソルボタン
- 開始／スピーカーホン／文字ボタン
- ダイヤルボタン
- テレビ電話ボタン
- 送話口／マイク　自分の声を相手に伝えます
- 電源／終了／応答保留ボタン

ガイド行表示とボタン操作

ガイド行

着信音6

メニュー　決定　再生

ディスプレイ下段（ガイド行）に各状態で操作できる機能が表示されます。
ガイド行の機能を操作するには、それぞれの位置に対応したボタンを押します。

[背面]

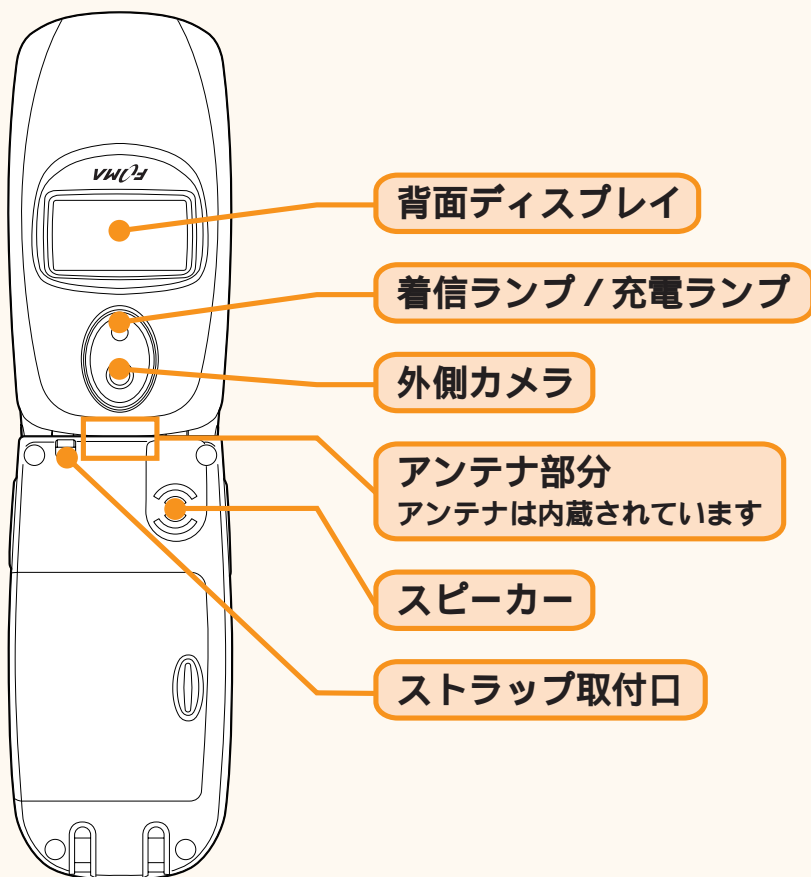
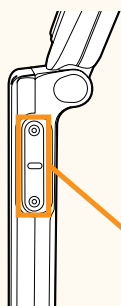
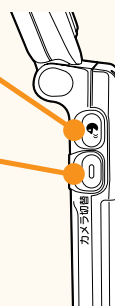
背面ディスプレイ

着信ランプ／充電ランプ

外側カメラ

アンテナ部分
アンテナは内蔵されています

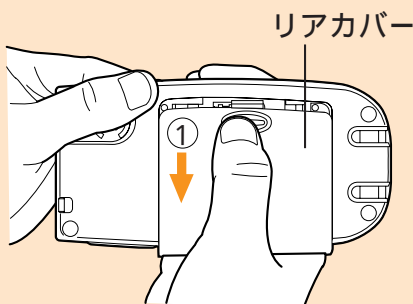
スピーカー

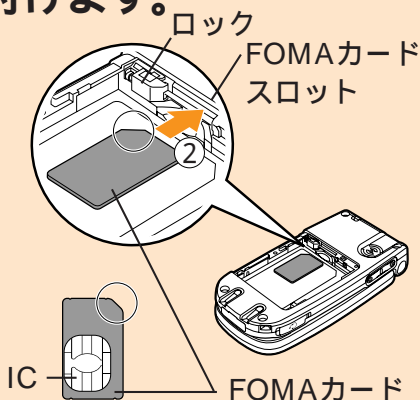
ストラップ取付口

[左側面（下部）]

[右側面（下部）]

お使いになる前に準備しましょう

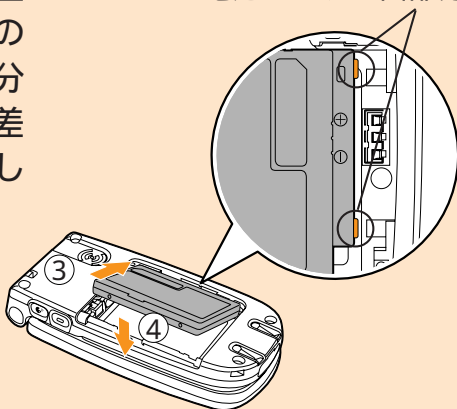
FOMAカードと電池パックを取り付けます

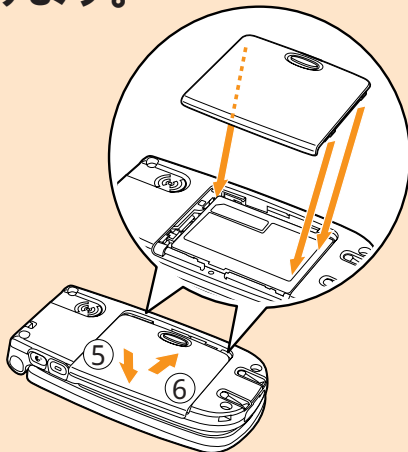
FOMAで電話をかけたりメールを送ったりするにはFOMAカードが必要です。
FOMAカードはFOMA本体に取り付けて使用します。
先にFOMAカードを取り付けてから、電池パックを取り付けてください。
FOMAカードと電池パックの取り付けは、FOMAを折り畳んだ状態で手に持って行ってください。

1 背面のリアカバーを外します。

親指でリアカバーの⊜の部分を押しながら①の方向にスライドさせ、持ち上げて取り外します。

2 FOMAカードを取り付けます。

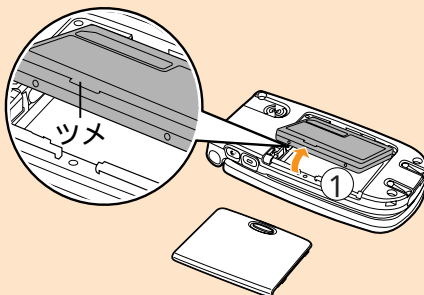
FOMAカードのIC面が下向きになっていることを確認します。
FOMAカードをFOMAカードスロットに挿入し、②の方向にロックで固定されるまで押し込みます。

3 電池パックを取り付けます。

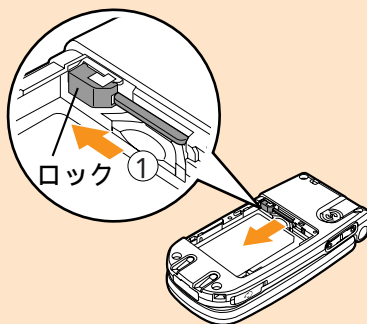
電池パックの印字面を上にします。電池パックの凸部分とFOMAの凹部分を合わせて③の方向に差し込み、④の方向に倒しながら押し込みます。

4 リアカバーを取り付けます。

図のように、リアカバーの3箇所のツメをFOMAのミゾと合わせます。FOMAとリアカバーにすき間が生じないように、⑤の方向に押さえながら⑥の方向にスライドさせて取り付けます。

電池パックとFOMAカードの取り外しかた

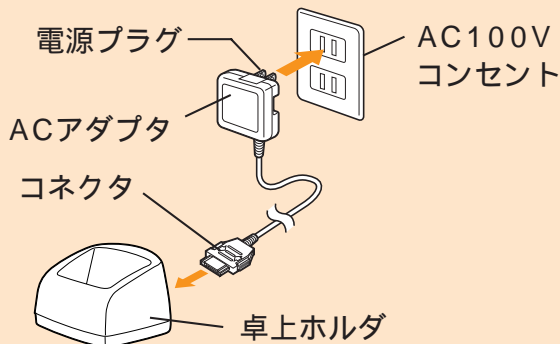
●電池パックの取り外しかた

電源を切り、背面のリアカバーを外した後、電池パックのツメを①の方向に持ち上げて取り外します。

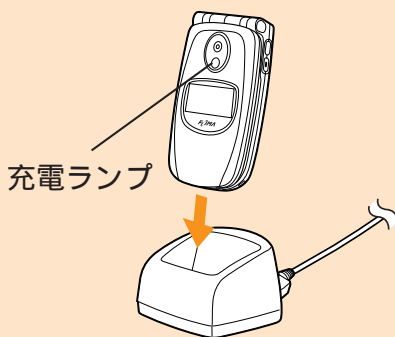
→ 電源の切りかたについては本書 P10 をご覧ください。

●FOMAカードの取り外しかた

背面のリアカバーと電池パックを取り外した後、ロックを①の方向にスライドさせ、FOMAカードをまっすぐ静かに取り外します。

卓上ホルダで充電します

1

ＡＣアダプタと卓上ホルダをつないだ後、ＡＣアダプタの電源プラグを起こしてＡＣ１００Ｖコンセントへ差し込みます。

2

ＦＯＭＡを折り畳んだ状態で卓上ホルダに差し込みます。

充電ランプが赤色で点灯し、通知音が「ピピッ」と鳴って充電が始まります。

3

充電ランプが消え、通知音が「ピーッ」と鳴ったら、充電完了です。

充電時間の目安は約１３０分です。

※ 音声読み上げ機能を設定している場合は、「充電が完了しました。」と読み上げます。

電源を入れるには？

を２秒以上押し続けます。

日付と時刻が設定されていないときは、電源を入れると右の画面が表示されます。 を押すと待受画面が表示されます。

日付と時刻を
設定してください
決定

→ 決定を押して時計を設定する方法は、本書P13操作5〜7をご覧ください。

※ 待受画面とは、電源を入れて起動した後に表示される画面です。すべての機能を操作するときのスタート画面になります。操作終了後はこの画面に戻るようにしましょう。

電池残量と電波の受信状態を確認します。

① 電池残量を確認しましょう

：**電池が十分に残っています。**

：**電池がほとんど残っていません。充電してから使用してください。**

→ 充電のしかたは本書 P9 をご覧ください。

② 電波の受信状態を確認しましょう

：**電波状態が良い場所です。**

／／：**電波状態が良くない場所です。**

圏外：**電話をかけたり、受けたりすることができません。**

※ の状態でも通話が切れることがあります。また、電波が弱い場所で、圏外が表示されていなくても電話をかけたり受けたりできないことがあります。できるだけ電波状態が良い場所でご使用ください。

電源を切る

を２秒以上押し続けます。

時計を設定します

1 待受画面で[メニュー]を押します。

▶

1電話してきた相手を見る
2電話を使う
3メールを使う
4写真・ビデオを撮る・見る

メニュー画面が表示されます。

2 [◎]を4回押して[初めに行う設定]を選び、[決定]を押します。

5 モードを使う
6目覚ましを使う
7電卓を使う
8初めに行う設定

▶

1発信者番号通知を使う
2待受画面の画像を設定する
3画面の配色を設定する
4画面の明るさを設定する

初めに行う設定のメニュー画面が表示されます。

→ マルチカーソルボタンの操作については、本書P17をご覧ください。

操作を間違えたとき

本書の説明どおりの画面が表示されない場合は、[☎]を押して待受画面に戻り、操作の初めからやり直してください。

次ページへ続く →

3

を押して[時計を設定する]を選び、決定を押します。

5ボタンを押した時の音を設定する
6音声読み上げを使う
7音声呼出しを登録する
8時計を設定する

▶

1日付と時刻を設定する
2待受画面に時計を表示する

時計を設定するメニュー画面が表示されます。

4

[日付と時刻を設定する]が選ばれていることを確認し、決定を押します。

1日付と時刻を設定する
2待受画面に時計を表示する

▶

日付と時刻を入力してください(0~23時0~59分)
日付
2004年01月01日
時刻
00時00分

日付と時刻を入力する画面が表示されます。

5 [日付]欄にカーソルがあることを確認し、0わをん記号～9らWXYZのダイヤルボタンで日付を入力します。

※ 数字を押し間違えたときは◀▶を押して間違えた数字を選び、ダイヤルボタンを押し直します。
※ ▲▼で日付と時刻の入力欄を切り替えることができます。

日付と時刻を
入力してください
(0~23時0~59分)
日付
2004年01月01日
時刻
00時00分

日付と時刻を
入力してください
(0~23時0~59分)
日付
2004年09月29日
時刻
00時00分

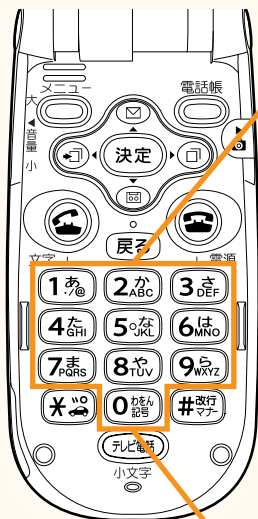
6 続けて時刻を入力し、決定を押します。

日付と時刻を
入力してください
(0~23時0~59分)
日付
2004年09月29日
時刻
00時00分

日付と時刻を
設定しました
決定

7 決定を押し、電源を押します。

日付と時刻を
設定しました
決定

待受画面に戻ります。

発信者番号通知を設定します

発信者番号とはお客様の電話番号です。発信者番号通知を「通知する」に設定すると、電話をかけたときにお客様の電話番号が相手の電話機に表示されます。
発信者番号通知の設定を変えるにはネットワーク暗証番号を利用します。
※ネットワーク暗証番号とは、お客様がご契約時に指定された暗証番号です。ネットワーク暗証番号は、FOMAや他の電話機などから変更することはできません。

1 待受画面で（メニュー）を押します。

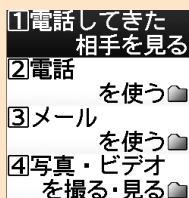
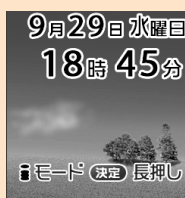
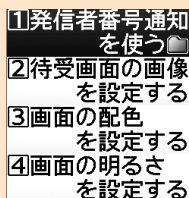
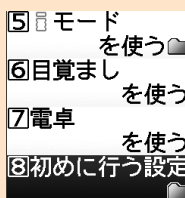
▶

1電話してきた相手を見る
2電話を使う
3メールを使う
4写真・ビデオを撮る・見る

メニュー画面が表示されます。

2 （✉）を4回押して[初めに行う設定]を選び、（決定）を押します。

5iモードを使う
6目覚ましを使う
7電卓を使う
8初めに行う設定

▶

1発信者番号通知を使う
2待受画面の画像を設定する
3画面の配色を設定する
4画面の明るさを設定する

初めに行う設定のメニュー画面が表示されます。

3 ［発信者番号通知を使う］が選ばれていることを確認し、決定を押します。

1発信者番号通知を使う
2待受画面の画像を設定する
3画面の配色を設定する
4画面の明るさを設定する

1発信者番号通知を設定する
2発信者番号通知設定を確認する

発信者番号通知のメニュー画面が表示されます。

4 ［発信者番号通知を設定する］が選ばれていることを確認し、決定を押します。

1発信者番号通知を設定する
2発信者番号通知設定を確認する

ﾈｯﾄﾜｰｸ暗証番号を入力してください

ネットワーク暗証番号の入力画面が表示されます。

次ページへ続く →

5 ネットワーク暗証番号を入力し、決定を押します。

ネットワーク暗証番号を入力してください

****

▶

相手に電話番号を通知しますか？

1通知する
2通知しない

発信者番号通知の設定画面が表示されます。

6 を押して設定したい項目を選び、決定を押します。

相手に電話番号を通知しますか？

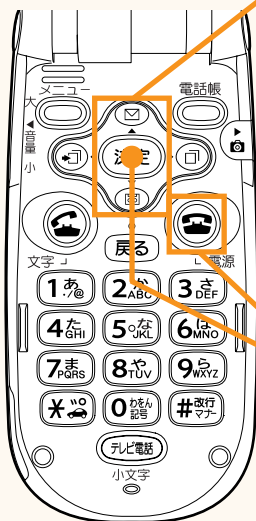
1通知する
2通知しない

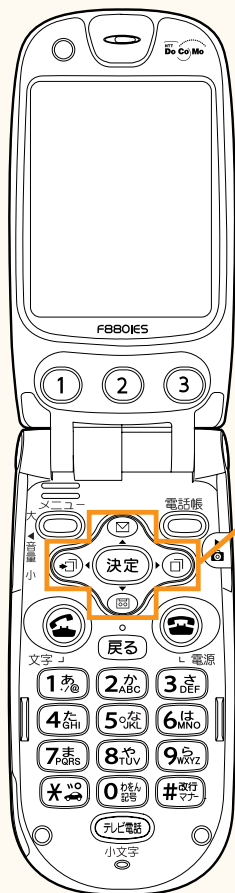
ネットワーク送信中

7 決定を押し、を押します。

発信者番号通知を設定しました

決定

待受画面に戻ります。

使いかたを覚えましょう

マルチカーソルボタンの操作のしかた

マルチカーソルボタンは、上下左右と中央の、合計5つのボタンで構成されています。上下左右のボタンを押して項目を選び、中央のボタンを押して選んだ項目を決定します。
本書では、マルチカーソルボタンの操作を以下のように記載しています。

決定 ：中央を押します。

（上）：上を押します。

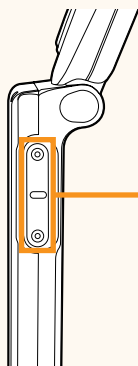
（下）：下を押します。

（左）：左を押します。

（右）：右を押します。

ボタンを押す操作

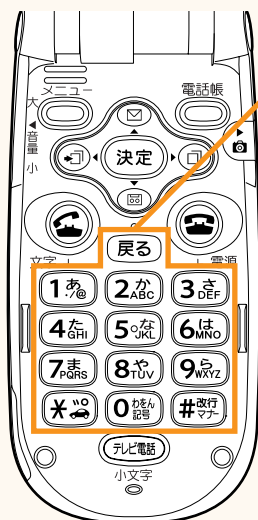
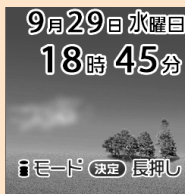
ボタンは短く押す操作と長く押し続ける（1秒以上または2秒以上）操作があり、それぞれ機能が異なります。
たとえば、待受画面で（上）を押す場合、
・短く押す：メールのメニュー画面が表示されます。
・1秒以上押し続ける：メール作成画面が表示されます。

音量ボタンの操作のしかた

音量ボタンはFOMAの左側面(下部)にあります。
読み上げ中や通話中に(音量 大)を押すと音量が上がります。(音量 小)を押すと音量が下がります。

マナーモードを設定します

FOMAを使用する場合は、周囲の方の迷惑にならないように注意しましょう。FOMAから鳴る音を消し、振動でお知らせするマナーモードが便利です。
マナーモードを設定するには、待受画面で#改行マナー(マナー)を1秒以上押し続け、決定を押します。

マナーモードを解除するときも、待受画面で#改行マナー(マナー)を1秒以上押し続け、決定を押します。

電話／テレビ電話をかけるには？

1 待受画面で電話番号を市外局番から押します。

押した番号が画面に表示されます。間違っていないか確認しましょう。
番号を押し間違えたときはを押して、間違えた番号を消してからボタンを押し直します。を1秒以上押し続けると待受画面に戻ります。

電話番号の確認

同一市内でも、必ず電話番号は市外局番から押してください。

電話帳から電話をかける

電話帳から電話をかけることができます。

→ 詳しくは別冊の取扱説明書P124をご覧ください。

電話帳を音声で呼び出して電話をかけることができます。

→ 詳しくは本書 P78 をご覧ください。

次ページへ続く →

2

電話をかけるには を押します。

FOMAを耳にあて、しばらくお待ちください。相手が電話に出たらお話しください。

テレビ電話をかけるには を1秒以上押し続けます。

ディスプレイを見ながらしばらくお待ちください。
相手が電話に出ると、相手の画像がディスプレイに表示され、声がスピーカーから聞こえます。
ディスプレイを見ながらお話しください。

※ 相手の設定などにより画像が受信されなかった場合は、相手からの画像が表示されず、ディスプレイにはカメラオフ画像などが表示されます。

→ 詳しくは本書 P23 をご覧ください。

3

お話しが終わったら を押します。

電話が切れます。

電話がうまくかからなかったとき

を押して、もう一度初めからやり直しましょう。

他の方法による電話のかけかた

、またはを1秒以上押した後、電話番号を押しても電話をかけることができます。
電話番号を押し間違えたときはを押してください。を押さないとそのまま発信されますのでご注意ください。
また、スイッチ付イヤホンマイク（別売）を使用して電話をかけることもできます。

→ 詳しくは別冊の取扱説明書 P475 をご覧ください。

相手の声を受話口から聞くか、スピーカーから聞くかを切り替える

相手の声を受話口から聞くか、スピーカーから聞くかを切り替えることができます。音声電話中は、テレビ電話中はまたはを押すと切り替わります。テレビ電話でお話しをする場合は、スピーカーからに切り替えておくと便利です。

相手の声が聞き取りにくいとき

通話中にを押すと相手の声が強調され、騒音が多い中でも聞き取りやすくなります。もう一度を押すと解除されます。

→ 詳しくは別冊の取扱説明書 P55 をご覧ください。

かかってきた電話/テレビ電話に出るには？

電話がかかってくると…

着信音が鳴ります。電話の場合は📞が、テレビ電話の場合は📞とテレビ電話がオレンジ色に点滅して、着信をお知らせする画面が表示されます。

→ FOMAを折り畳んでいるときの表示については本書 P24 をご覧ください。

電話がかかってきたとき

テレビ電話がかかってきたとき

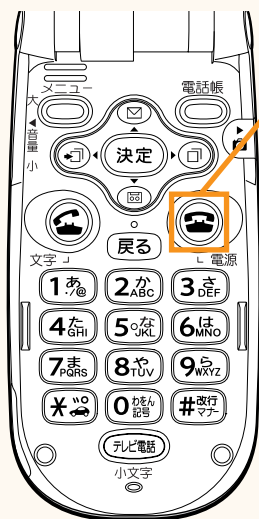
2

電話に出るには📞を押します。

FOMAを耳にあて、お話しください。

テレビ電話に出るにはテレビ電話を押します。

ディスプレイに相手の画像が表示されます。

→ 相手の声が聞こえる箇所を切り替える操作については、本書P21をご覧ください。

3 お話しが終わったら を押します。

電話が切れます。

自分の画像を相手の電話機に表示させたくないときは

テレビ電話がかかってきたとき、自分の状態を相手に見られたくない場合は、カメラオフ画像(自分の画像の代わりになる画像)で応対することができます。
カメラオフ画像で応対するには、テレビ電話がかかってきているときに を押します。テレビ電話中にカメラオフ画像に切り替えるには テレビ電話 を押します。
テレビ電話 を押すたびに、自分の画像とカメラオフ画像を切り替えることができます。

背面でお知らせします

FOMAを折り畳んでいるときには、背面ディスプレイに時刻などの情報が表示されます。また、電話がかかってきたことや、メールを受信したことも背面ディスプレイで確認できます。

FOMAの状態を確認できます。

電池残量や電波の受信状態、時計（月日、曜日、時刻）などが表示されます。

→ 詳しくは別冊の取扱説明書 P25、P28をご覧ください。

時計は必ず設定しましょう

時計の設定をしないと月日、曜日、時刻は表示されません。

→ 時計を設定する方法については、本書P11をご覧ください。

電話がかかってくると･･･

着信ランプが緑色に点滅し、着信をお知らせする画面が表示されます。FOMAを開いて電話に出ましょう。

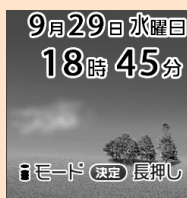
→ 電話に出る方法については、本書P22をご覧ください。

電話帳に登録します

電話帳に電話番号とメールアドレスを登録します

よく連絡を取る相手の電話番号やメールアドレスを電話帳に登録します。電話番号やメールアドレスを電話帳に登録しておくと、簡単に電話をかけたり、メールを送ったりすることができます。電話帳には最大500人分、１人につき電話番号とメールアドレスをそれぞれ最大3件登録できます。

※電話帳を登録するには、名前やフリガナなど、文字を入力する操作が必要です。あらかじめ、本書P81の「文字を入力するには?」をご一読いただくことをおすすめします。

1 待受画面で（電話帳）を押します。

1電話帳の内容を見る
2電話帳に登録する
3音声で呼出す電話帳を登録する
4電話帳のグループ名を変更する

電話帳のメニュー画面が表示されます。

2 （下）を押して[電話帳に登録する]を選び、（決定）を押します。

1電話帳の内容を見る
2電話帳に登録する
3音声で呼出す電話帳を登録する
4電話帳のグループ名を変更する

電話帳登録
名前を入力してください

名前を入力する画面が表示されます。

次ページへ続く

3 名前を入力し、決定を押します。

入力した名前のフリガナが表示されます。

4 フリガナを確認し、決定を押します。

電話帳登録
松尾

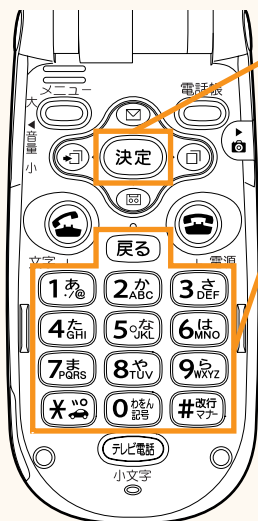
フリガナを
入力してください
ﾏﾂｵ

電話帳登録
電話番号を
入力してください

電話番号を入力する画面が表示されます。

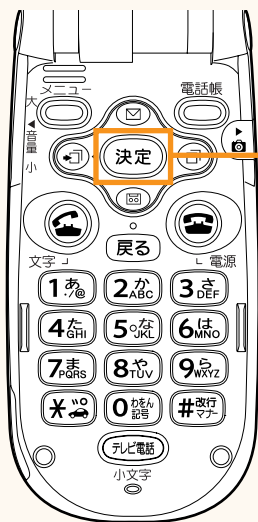
表示されたフリガナが違っていたとき

フリガナを入力し直してください。

5 電話番号を市外局番から入力し、決定を押します。

電話帳登録
電話番号を
入力してください
03XXXXXXXX

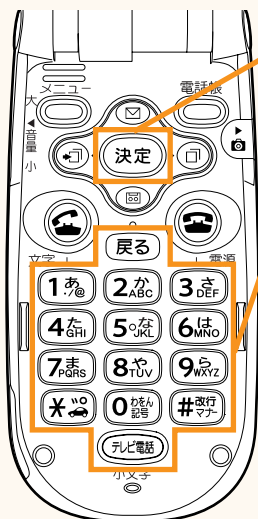
2件目の
電話番号を
入力しますか？
1入力する
2入力しない

2件目の電話番号を入力するかどうかの確認画面が表示されます。2件目の電話番号を入力する場合は、▲を押して[入力する]を選び、決定を押して5の操作を繰り返します。3件目の電話番号を入力する場合も同じです。3件目の電話番号を入力した場合は自動的に操作7へ進みます。

6 [入力しない]が選ばれていることを確認し、決定を押します。

2件目の
電話番号を
入力しますか？
1入力する
2入力しない

電話帳登録
メールアドレスを
入力してください
✻:定型ｱﾄﾞﾚｽ入力

メールアドレスを入力する画面が表示されます。

次ページへ続く →

7 メールアドレスを入力し、決定を押します。

※ メールアドレスの入力が必要ない場合は、入力しないで決定を押し、操作9へ進みます。
※ 英字入力モードのとき、✳を押すと「@docomo.ne.jp」を入力することができます。

電話帳登録
メールアドレスを
入力してください
✳:定型ｱﾄﾞﾚｽ入力
docomo.taro.ΔΔ@d
ocomo.ne.jp

2件目の
メールアドレスを
入力しますか？
1 入力する
2 入力しない

2件目のメールアドレスを入力するかどうかの確認画面が表示されます。
2件目のメールアドレスを入力する場合は、✉を押して[入力する]を選び、決定を押して7の操作を繰り返します。3件目のメールアドレスを入力する場合も同じです。
3件目のメールアドレスを入力した場合は自動的に操作9へ進みます。

8

[入力しない]が選ばれていることを確認し、決定を押します。

2件目の メールアドレスを 入力しますか？ 1入力する 2入力しない	▶	電話帳登録 グループなし グループ1 グループ2 グループ3 グループ4 登録先を 選んでください

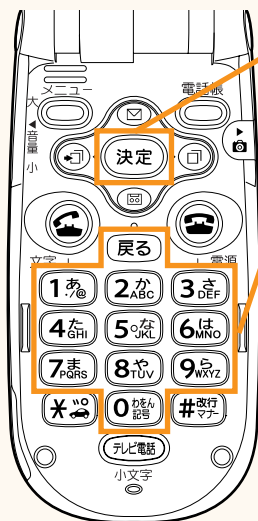
登録するグループを選ぶ画面が表示されます。

9

▲▼を押して登録するグループを選び、決定を押します。

電話帳登録 グループなし グループ1 グループ2 グループ3 グループ4 登録先を 選んでください	▶	電話帳登録 電話帳番号を 入力してください 0:ｲﾔﾎﾝ短縮ﾀﾞｲﾔﾙ 0～9:短縮ﾀﾞｲﾔﾙ 10～499:短縮なし 0

電話帳番号を入力する画面が表示されます。

次ページへ続く →

10 電話帳番号を入力し、を押します。

電話帳登録
電話帳番号を
入力してください
0:イヤホン短縮ダイヤル
0～9:短縮ダイヤル
10～499:短縮なし
0

▶

電話帳を
登録しました。
ワンタッチダイヤルまたは
音声呼出しに
登録しますか？
1登録する
2終了する

電話帳の登録を終了するかどうかの確認画面が表示されます。

電話帳番号を上手に利用しましょう

電話帳番号「0」に登録すると、スイッチ付イヤホンマイクなどで電話をかけることができます。また、電話帳番号「0～9」に登録すると、短縮ダイヤル（ツータッチダイヤル）で電話をかけることができます。

→ 詳しくは別冊の取扱説明書P475（スイッチ付イヤホンマイク）、P149（ツータッチダイヤル）をご覧ください。

11 ［終了する］が選ばれていることを確認して 決定 を押し、☎を押します。

電話帳を
登録しました。
ワンタッチダイヤルまたは
音声呼出しに
登録しますか？
1登録する
2終了する

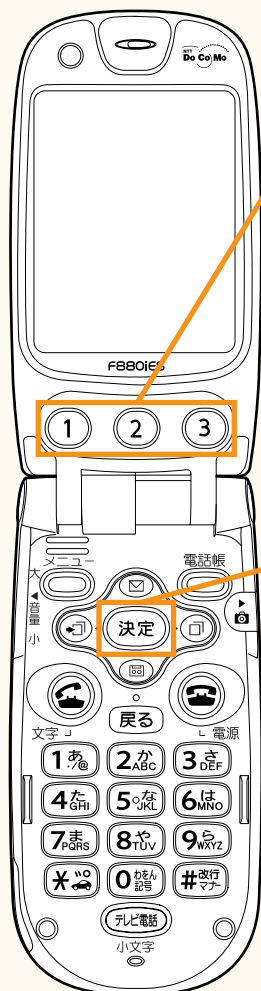
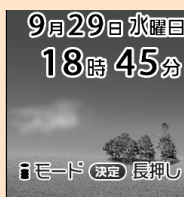
▶

待受画面に戻ります。

ワンタッチダイヤルに登録します

よく連絡を取る相手の電話帳データをワンタッチダイヤルに登録しておくと、登録した相手に簡単に電話をかけたり、メールを送ったりすることができます。ワンタッチダイヤルは3件まで登録することができます。

※ ワンタッチダイヤルに登録するには、あらかじめ、相手の電話番号やメールアドレスを電話帳に登録しておくことが必要です。詳しくは本書 P25 をご覧ください。

1

待受画面で、ワンタッチダイヤルボタン(①～③からいずれか1つのボタン)を押します。

ワンタッチダイヤル登録
ワンタッチダイヤルが登録されていません。
登録しますか？
1電話帳から選ぶ
2新規に登録する
3登録しない

2

[電話帳から選ぶ]が選ばれていることを確認し、を押します。

ワンタッチダイヤル登録
ワンタッチダイヤルが登録されていません。
登録しますか？
1電話帳から選ぶ
2新規に登録する
3登録しない

▶

検索方法を
選んでください
1５０音順検索
2音声検索
3グループ検索
4フリガナ検索
5電話番号検索
6電話帳番号検索

検索方法を選ぶ画面が表示されます。

次ページへ続く →

3

［５０音順検索］が選ばれていることを確認し、を押します。

検索方法を
選んでください
1５０音順検索
2音声検索
3グループ検索
4フリガナ検索
5電話番号検索
6電話帳番号検索

▶

電話帳
５０音順検索
アカサタナハマヤラワ他
松尾

電話帳の検索結果画面が表示されます。

4

を押してワンタッチダイヤルに登録する相手を選び、決定を押します。

電話帳
５０音順検索
アカサタナハマヤラワ他
松尾

▶

電話帳
グループなし
No.000
松尾
ﾏﾂｵ
03XXXXXXXX

電話帳内容画面が表示されます。

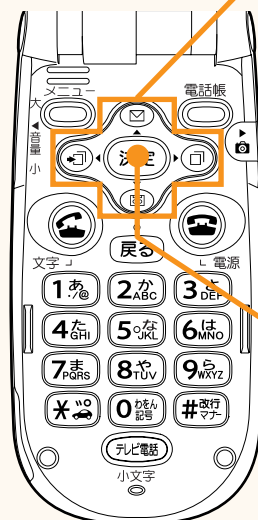
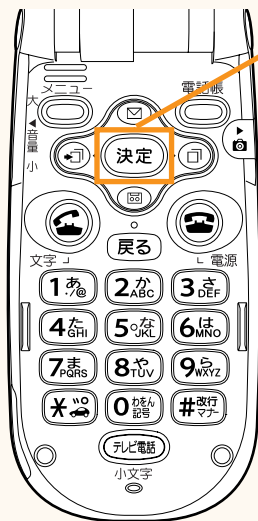
5

を押します。

電話帳
グループなし
No.000
松尾
ﾏﾂｵ
03XXXXXXXX

▶

ﾜﾝﾀｯﾁﾀﾞｲﾔﾙ登録
この電話番号を
登録します
03XXXXXXXX

登録する電話番号を確認する画面が表示されます。

6 電話番号を確認し、決定を押します。

ワンタッチダイヤル登録
この電話番号を
登録します
03XXXXXXXX

▶

ワンタッチダイヤル登録
このメールアドレスを
登録します
docomo.taro.ΔΔ…

登録するメールアドレスを確認する画面が表示されます。

※ 複数の電話番号が登録されている場合は、上下キーを押して登録したい電話番号を選び、決定を押します。

7 メールアドレスを確認し、決定を押します。

ワンタッチダイヤル登録
このメールアドレスを
登録します
docomo.taro.ΔΔ…

▶

ワンタッチダイヤル登録
ワンタッチ専用の
着信音(音声電話/
テレビ電話/メール)を
設定しますか？
1設定する
2設定しない

着信音を設定するかどうかを確認する画面が表示されます。

※ 複数のメールアドレスが登録されている場合は、上下キーを押して登録したいメールアドレスを選び、決定を押します。

次ページへ続く →

8

[設定しない]が選ばれていることを確認し、決定を押します。

ワンタッチダイヤル登録
ワンタッチ専用の
着信音(音声電話/
テレビ電話/メール)を
設定しますか?

1設定する
2設定しない

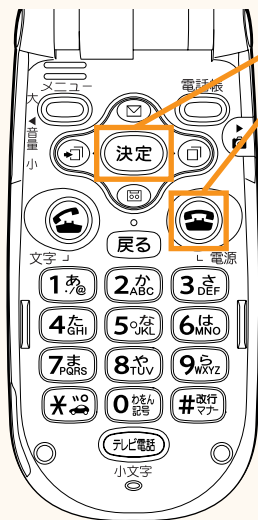
▶

ワンタッチ1に
松尾
を登録しました

決定

登録完了の通知画面が表示されます。

9

決定を押し、を押します。

ワンタッチ1に
松尾
を登録しました

決定

▶

9月29日 水曜日
18時 50分
iモード 決定 長押し

待受画面に戻ります。

電話帳からメールを送るには？

電話帳に登録してある相手にメールを送ります。メールには通常メールと簡単メールの2種類がありますが、ここでは簡単メールの作成方法を説明します。
あらかじめ、電話帳に相手のメールアドレスを登録しておいてください。

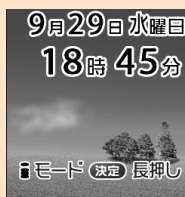
→電話帳の登録方法は本書 P25 をご覧ください。

※ メールを書くには、題名や本文など、文字を入力する操作が必要です。あらかじめ、本書 P81 の「文字を入力するには？」をご一読いただくことをおすすめします。

ｉモードご契約の確認

メールを送受信するには、ｉモードのご契約が必要です。
ｉモードはお申し込みが必要な有料サービスです。

1 **待受画面で（メールキー）を１秒以上押し続けます。**

▶

通常メール作成画面が表示されます。
簡単メールの作成画面が表示されたときは、操作3へ進みます。

次ページへ続く →

2

 を押します。

メール作成：新規
To ：
題名：
本文：
送信する

▶

簡単メール作成：新規
送りたいメールを
選んでください
1文章のみ送る
2音声を送る
3写真を送る
4ビデオを送る

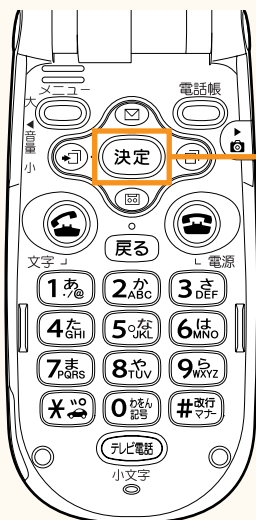
簡単メールの作成画面に切り替わります。

3

[文章のみ送る]が選ばれていることを確認し、 を押します。

簡単メール作成：新規
送りたいメールを
選んでください
1文章のみ送る
2音声を送る
3写真を送る
4ビデオを送る

▶

簡単メール作成：新規
宛先を
入力してください
To: 〈宛先なし〉
1電話帳から選ぶ
2直接入力する
3次へ進む
4他アドレス編集

宛先を入力する画面が表示されます。

4

[電話帳から選ぶ]が選ばれていることを確認し、 を押します。

簡単メール作成：新規
宛先を
入力してください
To: 〈宛先なし〉
1電話帳から選ぶ
2直接入力する
3次へ進む
4他アドレス編集

▶

検索方法を
選んでください
1５０音順検索
2音声検索
3グループ検索
4フリガナ検索
5電話番号検索
6電話帳番号検索

検索方法を選ぶ画面が表示されます。

5

［50音順検索］が選ばれていることを確認し、決定を押します。

検索方法を
選んでください
1 50音順検索
2 音声検索
3 グループ検索
4 フリガナ検索
5 電話番号検索
6 電話帳番号検索

電話帳
50音順検索
ｱ ｶ ｻ ﾀ ﾅ ﾊ ﾏ ﾔ ﾗ ﾜ 他
松尾

電話帳の検索結果画面が表示されます。

6

（上下左右キー）を押してメールを送る相手を選び、決定を押します。

電話帳
50音順検索
ｱ ｶ ｻ ﾀ ﾅ ﾊ ﾏ ﾔ ﾗ ﾜ 他
松尾

電話帳
グループなし
No.000
松尾
ﾏﾂｵ
docomo.taro.ΔΔ@docomo.ne.jp

電話帳内容画面が表示されます。

次ページへ続く

7 決定を押します。

電話帳
グループなし
No.000
松尾
ﾏﾂｵ
docomo.taro.ΔΔ@docomo.ne.jp

簡単ﾒｰﾙ作成:新規
宛先を
入力してください
To: 松尾
1電話帳から選ぶ
2直接入力する
3次へ進む
4他アドレス編集

宛先を入力する画面に戻ります。

※ 複数のメールアドレスが登録されている場合は、送りたいメールアドレスを選び、決定を押します。

8 [次へ進む]が選ばれていることを確認し、決定を押します。

簡単ﾒｰﾙ作成:新規
宛先を
入力してください
To: 松尾
1電話帳から選ぶ
2直接入力する
3次へ進む
4他アドレス編集

▶

簡単ﾒｰﾙ作成:新規
題名を
入力してください
題名:
1直接入力する
2例文から選ぶ
3次へ進む

題名の入力方法を選ぶ画面が表示されます。

9 [直接入力する]が選ばれていることを確認し、決定を押します。

簡単ﾒｰﾙ作成:新規
題名を
入力してください
題名:
1直接入力する
2例文から選ぶ
3次へ進む

▶

題名を入力する画面が表示されます。

10 題名を入力し、決定を押します。

題名　　　　残20
こんばんは
㊢で入力文字の切替
テレビ電話で大/小文字の切替

▶

簡単メール作成:新規
題名を
入力してください
題名:
こんばんは
1直接入力する
2例文から選ぶ
3次へ進む

題名の入力方法を選ぶ画面に戻ります。

例文から選んだ文章を入力する

題名の入力方法を選ぶ画面で［例文から選ぶ］を選び、例文の中から文章を選んで読み込むこともできます。

11 ［次へ進む］が選ばれていることを確認し、決定を押します。

簡単メール作成:新規
題名を
入力してください
題名:
こんばんは
1直接入力する
2例文から選ぶ
3次へ進む

▶

簡単メール作成:新規
本文を
入力してください
本文:
1本文を編集する
2次へ進む

本文の入力方法を選ぶ画面が表示されます。

次ページへ続く ➡

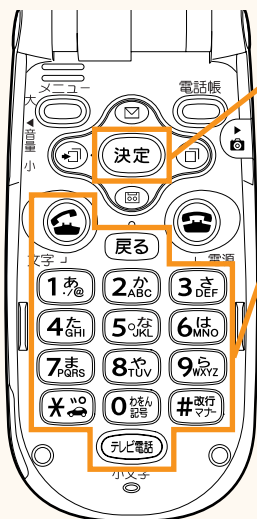
12

[本文を編集する]が選ばれていることを確認し、決定を押します。

簡単ﾒｰﾙ作成:新規
本文を
入力してください
本文:
1本文を編集する
2次へ進む

▶

本文　残10000
でで入力文字の切替
テレビ電話で大/小文字の切替

本文を入力する画面が表示されます。

13

本文を入力し、決定を押します。

本文　残9980
今日20時に伺います。
で入力文字の切替
テレビ電話で大/小文字の切替

▶

簡単ﾒｰﾙ作成:新規
本文を
入力してください
本文:
今日20時に伺います。
1本文を編集する
2次へ進む

本文の入力方法を選ぶ画面に戻ります。

14

［次へ進む］が選ばれていることを確認し、を押します。

簡単メール作成:新規
本文を
入力してください
本文:
今日20時に伺います。
1本文を編集する
2次へ進む

▶

簡単メール作成:新規
To : 松尾
題名: こんばんは
今日20時に伺います。

作成したメールの宛先、題名、本文を確認する画面が表示されます。

15

を押します。

簡単メール作成:新規
To : 松尾
題名: こんばんは
今日20時に伺います。

▶

簡単メール作成:新規
メールを
送信しますか？
1送信する
2保存して終了

メールを送信するかどうかを確認する画面が表示されます。

次ページへ続く →

16 [送信する]が選ばれていることを確認し、決定を押します。

簡単ﾒｰﾙ作成:新規
メールを
　送信しますか？

1送信する
2保存して終了

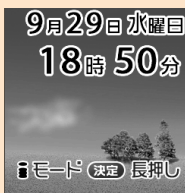
接続中

作成したメールが相手に送られ、送信完了を通知する画面が表示されます。

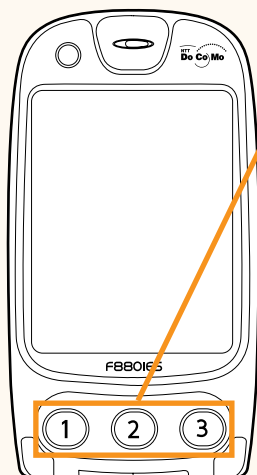
送信に失敗したとき

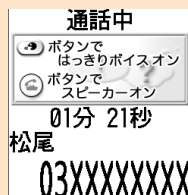
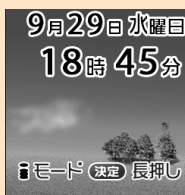
「送信できませんでした」と表示されます。決定を押すと作成したメールの画面に戻ります。「宛先を確認してください」と表示された場合は、入力したメールアドレスを確認して、もう一度やり直しましょう。

17 決定を押します。

送信しました

待受画面に戻ります。

ボタン1つで電話をかけるには？

ワンタッチダイヤルに登録してある相手に電話をかけます。
あらかじめ、相手の電話番号をワンタッチダイヤルに登録しておいてください。
→ワンタッチダイヤルの登録方法は、本書 P31 をご覧ください。

1 待受画面でワンタッチダイヤルボタン①②③のいずれかを1秒以上押し続けます。

▶

登録してある番号に電話がかかります。
FOMAを耳にあて、しばらくお待ちください。相手が電話に出たらお話しください。

ボタン1つで電話をかけるには？

次ページへ続く →

2 お話しが終わったら☎を押します。

電話が切れます。

ワンタッチダイヤルの登録内容を忘れたとき

ワンタッチダイヤルボタン①②③のいずれかを押してください。ワンタッチダイヤルが登録されているときは、登録されている内容が表示されます。

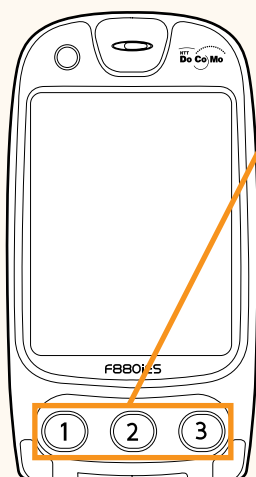
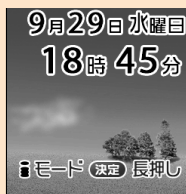
ワンタッチダイヤルからメールを送るには？

ワンタッチダイヤルに登録してある相手にメールを送ります。
あらかじめ、相手のメールアドレスをワンタッチダイヤルに登録しておいてください。

→ワンタッチダイヤルの登録方法は、本書 P31 をご覧ください。

※ メールを書くには、題名や本文など、文字を入力する操作が必要です。あらかじめ、本書 P81 の「文字を入力するには？」をご一読いただくことをおすすめします。

ｉモードご契約の確認

メールを送受信するには、ｉモードのご契約が必要です。
ｉモードはお申し込みが必要な有料サービスです。

1 待受画面でワンタッチダイヤルボタン①②③のいずれかを押します。

ワンタッチダイヤルに登録されている内容が表示されます。

次ページへ続く →

2

を押します。

松尾
03XXXXXXXX
docomo.taro.ΔΔ…
メールを作る
電話をかける
テレビ電話

▶

メール作成：新規
To ：松尾
題名：
本文：
送信する

通常メール作成画面が表示されます。
簡単メールの作成画面が表示されたときは、操作4へ進みます。

3

を押します。

メール作成：新規
To ：松尾
題名：
本文：
送信する

▶

簡単メール作成：新規
送りたいメールを
選んでください
1文章のみ送る
2音声を送る
3写真を送る
4ビデオを送る

簡単メールの作成画面に切り替わります。

4 [文章のみ送る]が選ばれていることを確認し、 決定 を押します。

簡単メール作成:新規
送りたいメールを
選んでください
1文章のみ送る
2音声を送る
3写真を送る
4ビデオを送る

▶

簡単メール作成:新規
宛先を
入力してください
To: 松尾
1電話帳から選ぶ
2直接入力する
3次へ進む
4他アドレス編集

宛先を入力する画面が表示されます。

5 本書P38の「電話帳からメールを送るには？」の操作8〜17を行って、メールを送ります。

メールに写真などを付けて送りたいとき

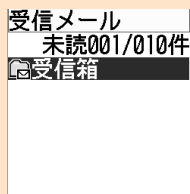
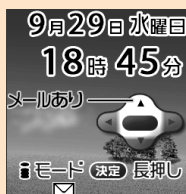
メールには文章だけではなく、音声や写真、ビデオ、メロディを付けて送ることもできます。

→ 写真を付けてメールを送る方法は、本書P59をご覧ください。
→ 音声やビデオ、メロディを付けてメールを送る方法は、別冊の取扱説明書P324をご覧ください。

届いたメールを読むには？

新しいメールが届いているときは、背面ディスプレイに メール が表示され、待受画面に「メールあり」と「✉」が表示されます。

1 待受画面で✉を押します。

受信メール
未読001/010件
受信箱

届いたメールが保存されているフォルダが表示されます。

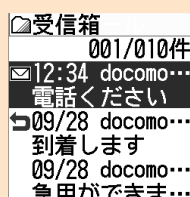
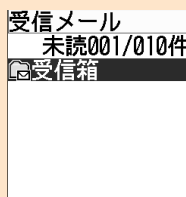
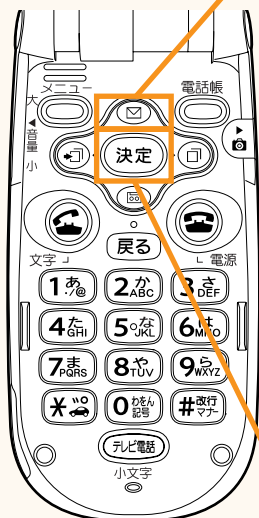
メールの分類

フォルダを新たに作成し、メールを分類することもできます。

→ 詳しくは別冊の取扱説明書P403をご覧ください。

2 [受信箱]が選ばれていることを確認し、決定を押します。

受信メール
未読001/010件
受信箱

受信箱
001/010件
12:34 docomo…
電話ください
09/28 docomo…
到着します
09/28 docomo…
急用ができま…

届いたメールの一覧が表示されます。まだ読んでいないメールには「✉」が付いています。

3

（▲）（▼）（◀）（▶）を押して読みたいメールを選び、（決定）を押します。

受信箱
001/010件
12:34 docomo…
電話ください
09/28 docomo…
到着します
09/28 docomo…
急用ができま…

▶

受信箱
To 001/010件
04/09/29 12:34
F docomo.taro.…
Cc docomo-ΔΔ-ta…
題 電話ください
待ち合わせの場所
につきました。

メールの内容が表示されます。

文章の続きを読みたいとき

（▼）を押すと文章の続きが表示されます。（▲）を押すと上の文章が表示されます。

4

メールを読み終わったら
を押します。

受信箱
To 001/010件
04/09/29 12:34
F docomo.taro.…
Cc docomo-ΔΔ-ta…
題 電話ください
待ち合わせの場所
につきました。

▶

待受画面に戻ります。

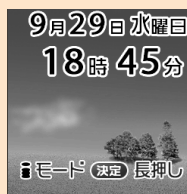
電話帳にメールアドレスを登録するには？

届いたメールのメールアドレスを電話帳に登録することができます。

※ メールアドレスを電話帳に登録するには、名前やフリガナなど、文字を入力する操作が必要です。あらかじめ、本書 P81 の「文字を入力するには？」をご一読いただくことをおすすめします。

1

待受画面で（メールキー）を押します。

▶

1 受信したメールを見る
2 メールを作る
3 例文を使ってメールを作る
4 未送信のメールを見る

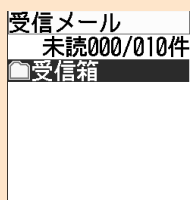
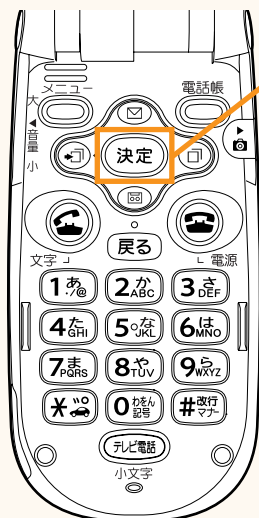
メールのメニュー画面が表示されます。

2

[受信したメールを見る]が選ばれていることを確認し、決定を押します。

1 受信したメールを見る
2 メールを作る
3 例文を使ってメールを作る
4 未送信のメールを見る

▶

受信メール
未読000/010件
受信箱

届いたメールが保存されているフォルダが表示されます。

3 [受信箱]が選ばれていることを確認し、決定を押します。

受信メール
未読000/010件
受信箱

▶

受信箱
001/010件
12:34 docomo…
電話ください
09/28 docomo…
到着します
09/28 docomo…
急用ができま…

届いたメールの一覧が表示されます。

4 を押してメールアドレスを登録したいメールを選び、メニューを押します。

受信箱
001/010件
12:34 docomo…
電話ください
09/28 docomo…
到着します
09/28 docomo…
急用ができま…

▶

1返信する
2転送する
3削除する
4保護/解除する
5フォルダを移動
6FOMAカードへ保存
7並び順を変更
8表示方法を変更

サブメニュー画面が表示されます。

次ページへ続く ➡

5

を2回押して[電話帳に登録]を選び、決定を押します。

9電話帳に登録
0送信元等を確認

電話帳への
登録方法を
選んでください
1新規に登録
2追加で登録

電話帳への登録方法を選ぶ画面が表示されます。

6

[新規に登録]が選ばれていることを確認し、決定を押します。

電話帳への
登録方法を
選んでください
1新規に登録
2追加で登録

電話帳登録
名前を
入力してください

名前を入力する画面が表示されます。

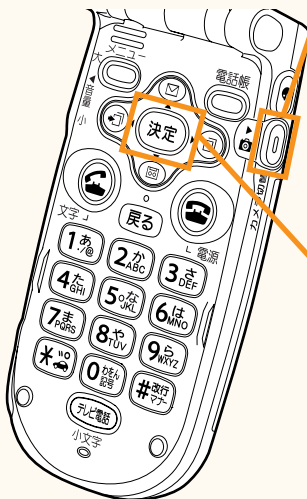
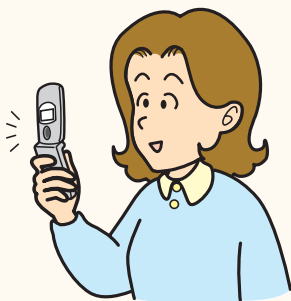
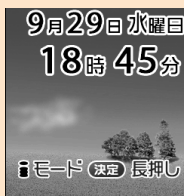
すでに登録されている電話帳のデータにメールアドレスを追加したいとき

操作6でを押して[追加で登録]を選び、決定を押します。

7 **本書Ｐ２６の「電話帳に電話番号とメールアドレスを登録します」の操作3～11を行って、電話帳に登録します。**

※「電話帳に電話番号とメールアドレスを登録します」の操作7では、何も入力せずに決定を押します。

カメラで撮影するには？

写真を撮影します

1 待受画面で（📷）を押します。

カメラが起動して写真撮影画面が表示されます。

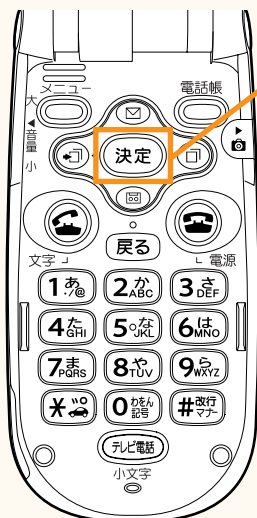
2 被写体にカメラを向けて 決定 を押します。

撮影した写真の操作を選んでください
1 保存する
2 メールで送る
3 待受画面に貼る
4 撮りなおす

写真が撮影され、撮影した写真の利用方法を選ぶ画面が表示されます。

3 [保存する]が選ばれていることを確認し、決定を押します。

撮影した
写真の操作を
選んでください
1保存する
2メールで送る
3待受画面に貼る
4撮りなおす

保存完了の通知画面が表示されます。

保存せずに撮り直したいとき

を3回押して[撮りなおす]を選び、決定を押した後、操作2に戻ります。

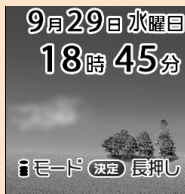
4 決定を押し、を押します。

写真を
保存しました
決定

待受画面に戻ります。

撮影した写真を見ます

1

待受画面でメニューを押します。

1電話してきた相手を見る
2電話を使う
3メールを使う
4写真・ビデオを撮る･見る

メニュー画面が表示されます。

2

を3回押して[写真・ビデオを撮る･見る]を選び、決定を押します。

1電話してきた相手を見る
2電話を使う
3メールを使う
4写真・ビデオを撮る･見る

1写真を撮影する
2ビデオを撮影する
3写真のアルバムを見る
4ビデオのアルバムを見る

写真・ビデオのメニュー画面が表示されます。

3

（▼ボタン）を2回押して［写真のアルバムを見る］を選び、決定を押します。

1写真
を撮影する
2ビデオ
を撮影する
3写真の
アルバムを見る
4ビデオの
アルバムを見る

▶

アルバム一覧
撮影した写真
モード
アイテム
内蔵写真
データ交換

アルバムの一覧が表示されます。

4

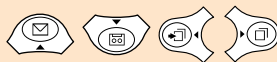
［撮影した写真］が選ばれていることを確認し、決定を押します。

アルバム一覧
撮影した写真
モード
アイテム
内蔵写真
データ交換

▶

撮影した写真の一覧が表示されます。

次ページへ続く →

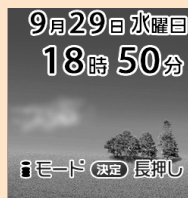
5

を押して見たい写真を選び、決定を押します。

選んだ写真が大きく表示されます。

他の写真を見たいとき

決定を押して撮影した写真の一覧に戻り、操作5を繰り返します。

6

を押します。

待受画面に戻ります。

撮影した写真をメールで送ります

撮影した写真をメールで送ることができます。
ここでは、電話帳に登録してある相手に写真付きのメールを送ります。

1

本書P56の「撮影した写真を見ます」の操作1～5を行って、送りたい写真を表示し、メニューを押します。

200409291617
001/006枚

2004/09/29 16…

▶

1メールで送る
2待受画面に貼る
3情報を見る
4題名等を変更
5削除する
6アルバムを移動
7最初の📁に戻す
8並び順を変更

サブメニュー画面が表示されます。

2

[メールで送る]が選ばれていることを確認し、決定を押します。

1メールで送る
2待受画面に貼る
3情報を見る
4題名等を変更
5削除する
6アルバムを移動
7最初の📁に戻す
8並び順を変更

メール作成：新規
To ：
題名：
本文：
添付　　約8.6KB
200409291617.
送信する

写真が付いた通常メールの作成画面が表示されます。
簡単メールの作成画面が表示されたときは、操作5へ進みます。

カメラで撮影するには？

次ページへ続く➡

3 電話帳を押します。

添付のデータは
このままで
よいですか？
1このまま送る
2変更する

付けた写真をこのまま送るかどうかの確認画面が表示されます。

4 [このまま送る]が選ばれていることを確認し、決定を押します。

添付のデータは
このままで
よいですか？
1このまま送る
2変更する

簡単メール作成：新規
宛先を
入力してください
To:　<宛先なし>
1電話帳から選ぶ
2直接入力する
3次へ進む
4他アドレス編集

宛先を入力する画面が表示されます。

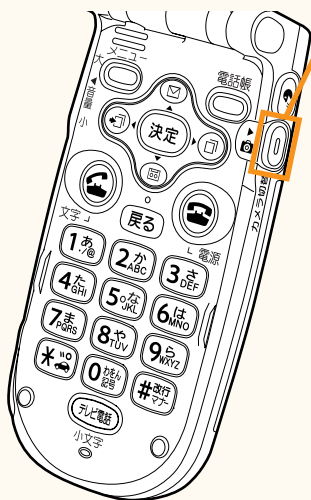
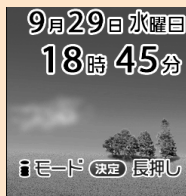
5 本書P３６の「電話帳からメールを送るには？」の操作4～17を行って、メールを送ります。

※「電話帳からメールを送るには？」の操作17では、決定を押すと写真表示画面が表示されます。（終話）を押して待受画面に戻ります。

ビデオを撮影します

1

待受画面で（）を押します。

▶

カメラが起動して写真撮影画面が表示されます。

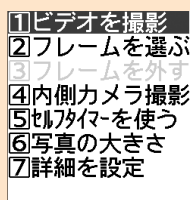
2

メニュー を押します。

▶

1 ビデオを撮影
2 フレームを選ぶ
3 フレームを外す
4 内側カメラ撮影
5 セルフタイマーを使う
6 写真の大きさ
7 詳細を設定

サブメニュー画面が表示されます。

次ページへ続く →

3 [ビデオを撮影]が選ばれていることを確認し、決定を押します。

1 ビデオを撮影
2 フレームを選ぶ
3 フレームを外す
4 内側カメラ撮影
5 セルフタイマーを使う
6 写真の大きさ
7 詳細を設定

▶

ビデオ撮影画面が表示されます。

4 被写体にカメラを向けて決定を押します。

▶

ビデオの撮影が開始されます。

※ 撮影中は画面下側に撮影可能な残り時間の目安が数字(時間)とバー(%)で表示されます。

撮影を一時停止したいとき

決定を押します。撮影を再開するにはもう一度決定を押します。

5 メニュー を押して撮影を停止します。

ビデオの撮影が終了して、利用方法を選ぶ画面が表示されます。

6 [保存する]が選ばれていることを確認し、決定 を押します。

撮影した
ビデオの操作を
選んでください
1保存する
2メールで送る
3撮りなおす

ビデオを
保存しました
決定

保存完了の通知画面が表示されます。

保存せずに撮り直したいとき

を2回押して[撮りなおす]を選び、決定 を押した後、操作4～5を繰り返します。

カメラで撮影するには？

次ページへ続く →

7 を押し、を押します。

ビデオを
保存しました
決定

待受画面に戻ります。

撮影したビデオを見る

撮影したビデオを見ることができます。

→ 詳しくは別冊の取扱説明書P441をご覧ください。

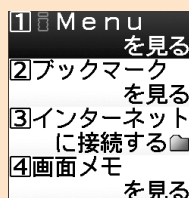
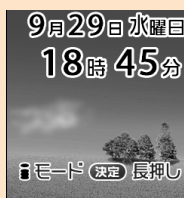
ｉモードのサイトを見るには？

ｉモードとは、ｉモード対応携帯電話のディスプレイを利用して、サイト（番組）接続、インターネット接続、ｉモードメールなどのオンラインサービスをご利用いただけるサービスです。
サイトでは、銀行の残高照会・振込、チケット予約、ニュース、辞書検索、着信メロディのダウンロードなどのオンラインサービスをご利用いただけます。

ｉモードご契約の確認

ｉモードサービスを利用するには、ｉモードのご契約が必要です。ｉモードはお申し込みが必要な有料サービスです。

●ｉモードのサイトに接続します●

1 待受画面で 決定 を１秒以上押し続けます。

ｉモードのメニュー画面が表示されます。

次ページへ続く ➡

2 ［ｉMenuを見る］が選ばれていることを確認し、決定を押します。

※ 下記の画面はイメージです。メニュー構成などは、実際の画面と異なる場合があります。

1 iMenuを見る
2 ブックマークを見る
3 インターネットに接続する
4 画面メモを見る

▶

iMENU
1 マイメニュー
2 週刊iガイド
作がiで復活!!ｲﾁｵｼ
3 メニューリスト
4 とくするﾒﾆｭｰ
5 iエリア
6 かんたん検索
トiアプリサーチ

ｉモードセンターに接続され、ｉMenuが表示されます。

3 ［メニューリスト］が選択されるまで を押し、決定を押します。

※ 音声読み上げ機能を設定している場合や、表示されるメニュー構成により を押す回数は異なります。

iMENU
1 マイメニュー
2 週刊iガイド
作がiで復活!!ｲﾁｵｼ
3 メニューリスト
4 とくするﾒﾆｭｰ
5 iエリア
6 かんたん検索
トiアプリサーチ

▶

ｉモードのメニューリストが表示されます。

4 を押して表示したいサイトを選び、決定を押します。

選んだサイトに接続されます。
同じ操作を繰り返して、表示したいサイトに接続してください。

→ 詳しくは別冊の取扱説明書P250をご覧ください。

メニューの前に番号が付いているとき

メニュー番号と同じ数字のダイヤルボタンを押すと、サイトに接続されます。

文字を大きく表示したいとき

文字を大きく表示することができます。

→ 詳しくは別冊の取扱説明書P279をご覧ください。

サービスの内容について

ｉモードのサービス内容は変更されることがありますので、詳しくは最新の『FOMA ｉモード操作ガイド』をご覧ください。

ｉモードを終了します

1

サイト接続中に を押します。

iモーション
天気/ニュース/情報
モバイルバンキング
証券/カード/保険
交通/地図/旅行
ショッピング/チケット
ファッション/コスメ

ｉモードを終了するかどうかの確認画面が表示されます。

2

を押して［終了する］を選び、決定を押します。

終了しますか？
1終了する
2終了しない

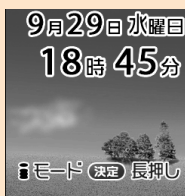
待受画面に戻ります。

読み上げの設定をします

表示中の機能の説明や、サイトやメールの内容を読み上げるように設定できます。女性の声・男性の声を選んだり、読み上げる速さや音量を選んだりすることができます。

※お買い上げ時は読み上げないように設定されています。

※マナーモードを設定しているときは、マナーモードを解除してからこの機能を設定してください。

1 待受画面でメニューを押します。

▶

1電話してきた相手を見る
2電話を使う
3メールを使う
4写真・ビデオを撮る・見る

メニュー画面が表示されます。

2 ✉を4回押して［初めに行う設定］を選び、決定を押します。

5モードを使う
6目覚ましを使う
7電卓を使う
8初めに行う設定

▶

1発信者番号通知を使う
2待受画面の画像を設定する
3画面の配色を設定する
4画面の明るさを設定する

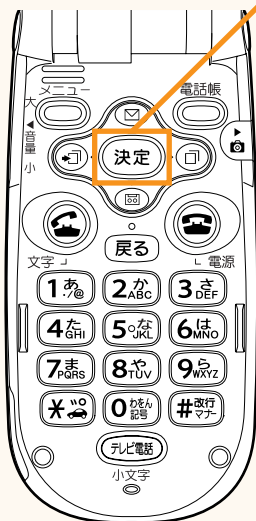
初めに行う設定のメニュー画面が表示されます。

3

を3回押して[音声読み上げを使う]を選び、決定を押します。

5ボタンを押した時の音を設定する
6音声読み上げを使う
7音声呼出しを登録する
8時計を設定する

▶

1音声読み上げを設定する
2音声読み上げ用の単語を登録する
3ｽﾋﾟｰｶｰ/受話口の切替を行う

4

[音声読み上げを設定する]が選ばれていることを確認し、決定を押します。

1音声読み上げを設定する
2音声読み上げ用の単語を登録する
3ｽﾋﾟｰｶｰ/受話口の切替を行う

▶

音声読み上げを設定してください
1動作　なし
2声質　女声
3速さ　2
4音量　4

音声読み上げの設定画面が表示されます。

5 [動作]が選ばれていることを確認し、決定を押します。

音声読み上げを
設定してください

1動作　なし
2声質　女声
3速さ　2
4音量　4

▶

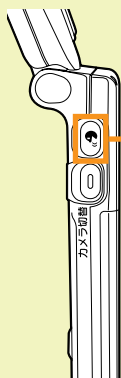
読み上げる動作を
選んでください

1自動で読み上げ
2手動で読み上げ
3読み上げなし

読み上げる動作を選ぶ画面が表示されます。

音声読み上げを設定すると

音声読み上げを設定すると、読み上げられる画面に「 」が表示されます。読み上げ中は点滅します。

「自動で読み上げ」と「手動で読み上げ」の違い

音声読み上げボタン

- 「自動で読み上げ」：
  「 」が表示されている画面で「 」が点滅しているときに自動で読み上げを開始します。
- 「手動で読み上げ」：
  「 」が表示されている画面で を押したときに読み上げを開始します。

次ページへ続く

6

を押して読み上げる動作を選び、決定を押します。

読み上げる動作を
選んでください

1自動で読み上げ
2手動で読み上げ
3読み上げなし

▶

読み上げる声質を
選んでください

1女性の声
2男性の声

声質を選ぶ画面が表示されます。

7

を押して声質を選び、決定を押します。

読み上げる声質を
選んでください

1女性の声
2男性の声

▶

読み上げる速さを
選んでください

読み上げる速さを選ぶ画面が表示されます。

8

を押して速さを選び、決定を押します。

読み上げる速さを
選んでください

▶

読み上げの音量を
調節してください

読み上げの音量を選ぶ画面が表示されます。

9

を押して音量を選び、決定を押します。

読み上げの音量を
調節してください

▶

音声読み上げを
設定してください

1動作　自動
2声質　男声
3速さ　3
4音量　5

音声読み上げの設定画面に戻ります。

10

電話帳を押します。

音声読み上げを
設定してください

1動作　自動
2声質　男声
3速さ　3
4音量　5

▶

音声読み上げを
設定しました

決定

設定完了の通知画面が表示されます。

11

決定を押し、を押します。

音声読み上げを
設定しました

決定

待受画面に戻ります。

音声呼び出しを登録します

音声で電話帳を呼び出すための単語を登録します。音声で呼び出す電話帳は100件まで登録することができます。

あらかじめ、電話帳に相手の名前、フリガナ、電話番号を登録しておいてください。

→電話帳の登録方法は本書P25をご覧ください。

※音声呼び出し用の単語を登録するには、文字を入力する操作が必要な場合があります。あらかじめ、本書P81の「文字を入力するには？」をご一読いただくことをおすすめします。

1 待受画面で（メニュー）を押します。

1電話してきた相手を見る
2電話を使う
3メールを使う
4写真・ビデオを撮る・見る

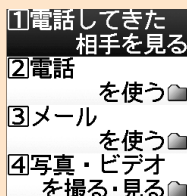
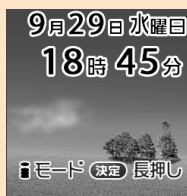
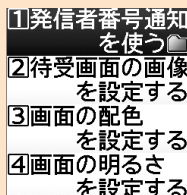
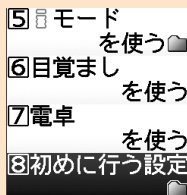
メニュー画面が表示されます。

2 （▲）を4回押して［初めに行う設定］を選び、（決定）を押します。

5 モードを使う
6目覚ましを使う
7電卓を使う
8初めに行う設定

1発信者番号通知を使う
2待受画面の画像を設定する
3画面の配色を設定する
4画面の明るさを設定する

初めに行う設定のメニュー画面が表示されます。

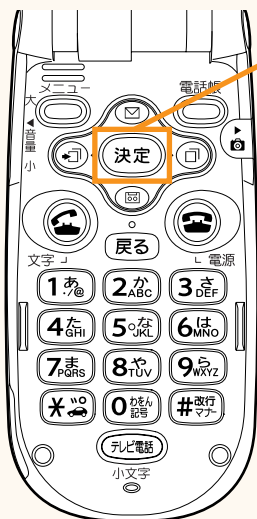
3

(メールボタン)を2回押して[音声呼出しを登録する]を選び、決定を押します。

5ボタンを押した時の音を設定する
6音声読み上げを使う
7音声呼出しを登録する
8時計を設定する

▶

1音声で呼出す電話帳を登録する
2音声で呼出す機能を登録する

4

[音声で呼出す電話帳を登録する]が選ばれていることを確認し、決定を押します。

1音声で呼出す電話帳を登録する
2音声で呼出す機能を登録する

▶

電話帳呼出し用の単語登録状況	
登録数	0件
残り	100件

電話帳呼出し用の単語登録状況画面が表示されます。

次ページへ続く ➡

5

決定 を押します。

電話帳呼出し用の
単語登録状況

登録数　　　0件
残り　　　100件

▶

新規登録

6

[新規登録]が選ばれていることを確認し、決定 を押します。

新規登録

検索方法を
選んでください
1 ５０音順検索
2 音声検索
3 グループ検索
4 フリガナ検索
5 電話番号検索
6 電話帳番号検索

検索方法を選ぶ画面が表示されます。

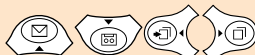
7

[５０音順検索]が選ばれていることを確認し、決定 を押します。

検索方法を
選んでください
1 ５０音順検索
2 音声検索
3 グループ検索
4 フリガナ検索
5 電話番号検索
6 電話帳番号検索

電話帳
５０音順検索
ア カ サ タ ナ ハ マ ヤ ラ ワ 他
松尾

電話帳の検索結果画面が表示されます。

8

を押して音声呼び出しに登録したい相手を選び、決定を押します。

電話帳
５０音順検索
アカサタナハマヤラワ他
松尾

松尾
読みを
３文字以上で
登録してください
ﾏﾂｵ

読みを入力する画面が表示されます。

9

読みを 3 文字以上で入力し、決定を押します。

※ 読みが 3 文字以上ないと登録できません。

松尾
読みを
３文字以上で
登録してください
ﾏﾂｵｻﾝ

音声呼出し用の
単語を
登録しました
決定

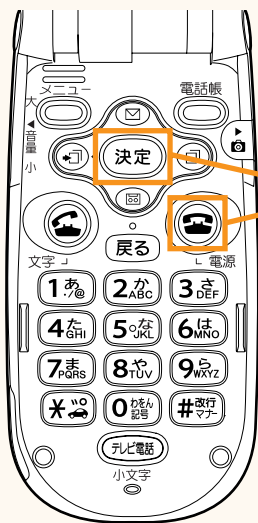
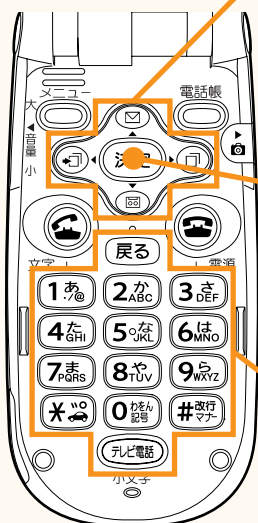
音声呼出し用の単語登録完了の通知画面が表示されます。

10

決定を押し、を押します。

音声呼出し用の
単語を
登録しました
決定

9月29日 水曜日
18時 50分
iモード 決定 長押し

待受画面に戻ります。

携帯電話を音声で操作します

音声で電話帳を呼び出して、電話をかけたりメールを作成したりすることができます。音声でメニュー機能を呼び出すこともできます。
お買い上げ時は15件のメニュー機能が登録されており、新たに35件、合わせて最大50件登録することができます。あらかじめ登録されている15件のメニュー機能を変更することもできます。

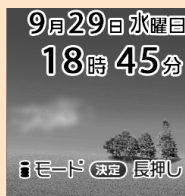
→ ボイスメニュー機能の登録方法は、別冊の取扱説明書P202をご覧ください。

音声で電話帳を呼び出します

登録した単語を送話口に向かって話して、電話帳を呼び出します。

→ 電話帳の音声呼び出しの登録方法は、本書P74の「音声呼び出しを登録します」をご覧ください。

→ 音声でメニュー機能を呼び出す方法は別冊の取扱説明書P206をご覧ください。

1 待受画面で電話帳を1秒以上押し続けます。

ピーという
発信音の後に
呼出す相手を
お話しください
決定

発信音の確認画面が表示されます。

2 決定 を押した後、ＦＯＭＡを耳にあてます。

ピーという
発信音の後に
呼出す相手を
お話しください
決定

3 「ピー」と鳴ったら、音声呼び出し用に登録した読みを話します。

音声入力中

▶

該当する電話帳が呼び出され、登録内容が表示されます。

次ページへ続く

音声を認識できなかったとき

「入力された音声は認識できませんでした」と表示されます。決定を押して待受画面に戻り、初めから操作をやり直してください。

呼び出した電話帳から電話をかけたり、メールを作成したりしたいとき

- 電話をかける：を押します。
- テレビ電話をかける：テレビ電話を1秒以上押し続けます。
- メールを作成する：メニューを押してサブメニュー画面を表示させた後、を押して[メールを作る]を選び、決定を押します。

文字を入力するには？

FOMAには、電話帳やメールなど、文字を入力して活用するたくさんの機能があります。ひらがな、漢字、カタカナ、英字、数字、記号、絵文字の入力方法を覚えましょう。

文字入力画面の見かた

下記はメールの題名を入力する場合の画面例です。

●文字の入力モードが表示されます。入力モードとは入力する文字の種類のことです。
を押すごとに以下の順で切り替わりますが、画面によっては表示されないモードもあります。
漢かな→半角ｶﾅ→英字→数字→漢かな…

●各入力モードで入力できる文字は以下のとおりです。
- 漢かな…漢字、ひらがな、カタカナ、半角のカタカナ、数字
- 半角ｶﾅ…半角のカタカナ、数字
- 英字……半角の英小文字（テレビ電話を押すと英大文字）、数字
- 数字……半角の数字

入力予測機能

FOMAには、文字を入力すると、先頭部分が一致する単語を一覧表示する「入力予測機能」が搭載されています。一度入力した単語は自動的にFOMAに予測辞書データとして登録されるので、以降は、すばやい文字入力ができます。

※入力予測機能は、漢かなモードでのみ利用できます。

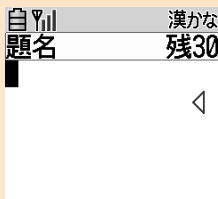
→ 入力予測機能の使いかたについては、別冊の取扱説明書P564をご覧ください。

予測変換候補

文字を入力してみましょう

メールの題名入力画面で、次の文字を入力してみましょう。

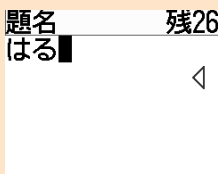
ひらがな	「はる」	漢字	「夏」
カタカナ	「ｱｷ」	英字	「fuyu@」
数字	「880」	絵文字	「♥」

1

本書P35の「電話帳からメールを送るには？」の操作1～9を行います。

題名を入力する画面が表示されます。
入力モードが「漢かな」になっていることを確認します。

ひらがなで「はる」を入力します

2

題名　残26
はる

6はMNOを1回、9らWXYZを3回押し、決定を押します。

「はる」と入力されます。

次ページへ続く

各ボタンへの文字の割り当て

0わをん記号～9らWXYZの各ボタンには文字が割り当てられています。たとえば、「る」はら行の文字なので、ら行が割り当てられている9らWXYZを押して入力します。押すごとに「ら→り→る→れ→ろ→９→ら…」と変わります。

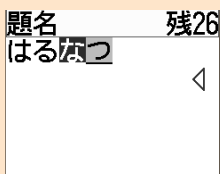
→ 各ボタンに割り当てられている文字は、本書Ｐ９１の文字入力一覧をご覧ください。

文字に「゛」「゜」をつけるとき

文字を入力した後、＊を押します。
たとえば、「ほ」を入力した後に＊を押すと、押すごとに「ぼ→ぽ→ほ…」と変わります。

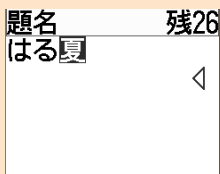
漢字で「夏」を入力します

3

題名　残26
はるなつ

5なJKLを１回、4たGHIを３回押します。

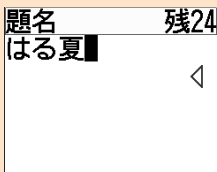
「なつ」と表示されます。

4

題名　残26
はる夏

を１回押します。

「夏」に変換されます。

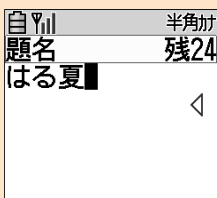
5

題名　残24
はる夏

決定 を押します。
「夏」と入力されます。

予測変換の候補以外の漢字に変換するとき

予測変換候補が表示されていないときに を押すと、変換候補が表示されます。もう一度 を押すと、変換候補が一覧表示されます。 を押して入力したい文字を選び、決定 を押します。
カタカナや英数字なども変換候補に表示されます。

半角カタカナで「ｱｷ」を入力します

6

半角ｶﾅ
題名　残24
はる夏

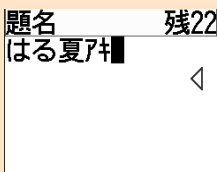
画面右上の入力モードが「半角カナ」に切り替わるまで を押します。

※ ボタンを押す回数は現在の入力モードにより異なります。

7

題名　残22
はる夏ｱｷ

1 を1回、2 を2回押し、決定 を押します。
「ｱｷ」と入力されます。

次ページへ続く

同じボタンでの入力

同じボタンに割り当てられている文字の入力が続くときは、次の文字を入力する前に[ボタン]を押してカーソルを移動させます。
たとえば、「ｱｲ」と入力する場合、[1あ]を1回押して「ｱ」を入力した後、[ボタン]を押してカーソル(▮)を右に動かしてから、[1あ]を2回押して「ｲ」を入力します。

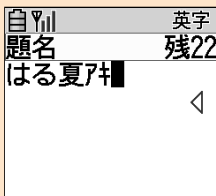
目的の文字を行きすぎたとき

「ｷ」を入力したいのに、ボタンを押しすぎて「ｸ」になってしまったときは、続けて押していくともう一度目的の文字が表示されます。
たとえば、[2か]を押していくと、ｶ→ｷ→ｸ→ｹ→ｺ→２→ｶ…の順で変わるので、ボタンを押しすぎて「ｸ」になってしまっても、続けて[2か]を5回押せば再び「ｷ」が入力できます。

半角カタカナの使用

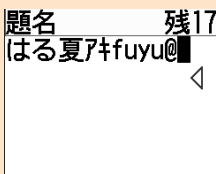
半角カタカナを送信、受信した場合、正しく表示されない場合があります。ｉモード対応携帯電話どうしでのメールのやりとり以外には、半角カタカナは使用しないでください。

英字で「fuyu@」を入力します

8

画面右上の入力モードが「英字」に切り替わるまで（テレビ電話）を押します。

※ ボタンを押す回数は現在の入力モードにより異なります。

9

題名 残17
はる夏ｱｷfuyu@

［3さDEF］を3回、［8やTUV］を2回、［9らWXYZ］を3回、［8やTUV］を2回、［1あ.,/@］を3回押し、［決定］を押します。

「fuyu@」と入力されます。

大文字を入力したいとき

文字を入力した後、［決定］を押して文字を決定する前に［テレビ電話］を押すと大文字になります。もう一度［テレビ電話］を押すと小文字になります。

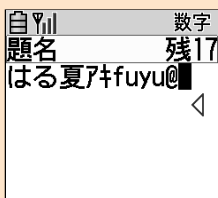
→ 切り替えが可能な文字は、本書P91の文字入力一覧をご覧ください。

ひらがなを入力して英字に変換したいとき

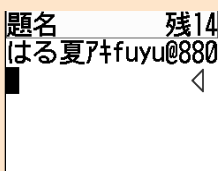
漢かなモードで英字の入力ができます。たとえば、「えー」と入力して変換すると「A」が入力できます。
また、英単語を入力できる場合もあります。たとえば、「かー」と入力して変換すると「Car」が入力できます。

→ 文字の変換については、本書P83をご覧ください。

次ページへ続く →

半角数字で「８８０」を入力します

画面右上の入力モードが「数字」に切り替わるまで（通話キー）を押します。

※ ボタンを押す回数は現在の入力モードにより異なります。

11

8（や TUV）を２回、0（わをん 記号）を１回押します。

「８８０」と入力されます。

絵文字で「♥」を入力します

12

1 絵文字を入力
2 記号を入力
3 定型文を貼付け
4 編集を取り消す
5 文字をコピー
6 コピー貼付け
7 電話帳を呼出す
8 入力予測無効

（メニュー）を押します。

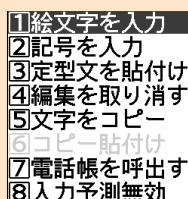
サブメニュー画面が表示されます。

※ 絵文字は、文字の入力モードに関わらず入力することができます。

13 [絵文字を入力]が選ばれていることを確認し、決定を押します。

1 絵文字を入力
2 記号を入力
3 定型文を貼付け
4 編集を取り消す
5 文字をコピー
6 コピー貼付け
7 電話帳を呼出す
8 入力予測無効

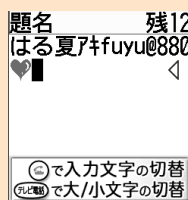
▶

絵文字 1　1/6

絵文字一覧が表示されます。

14 [♥]が選ばれていることを確認し、決定を押します。

※ を押すと、他の絵文字を選ぶことができます。

絵文字 1　1/6

▶

「♥」と入力されます。

記号を入力したいとき

操作13で[記号を入力]を選ぶと、操作14と同じ操作で記号を入力することができます。
絵文字や記号は、文字の入力モードに関わらず入力することができます。

→ 詳しくは別冊の取扱説明書P566をご覧ください。

絵文字の使用

絵文字を送信、受信した場合、正しく表示されない場合があります。ｉモード端末どうしでのメールのやりとり以外には、絵文字は使用しないでください。

入力した文字を修正しましょう

文字を修正します

1 ▲▼◀▶を押して、カーソル(█)を修正したい文字まで移動させます。
2 戻るを押してカーソル上の文字を消します。
3 正しい文字を入力します。

文字を削除します

カーソル(█)の右側に文字がある場合

<例>まつお**た**ろう
• 戻るを短く押すと、カーソル上の文字が消えます。 → まつお**ろ**う
• 戻るを1秒以上押し続けると、カーソル上の文字とカーソルの右側の文字がすべて消えます。 → まつお█

カーソル(█)の右側に文字がない場合

<例>まつおたろう█
• 戻るを短く押すと、カーソルの左側の1文字が消えます。 → まつおたろ█
• 戻るを1秒以上押し続けると、カーソルの左側の文字がすべて消えます。 →█

●文字入力一覧

ボタン	漢かなモード（全角）	半角ｶﾅモード（半角）
1 あ .@	あ い う え お 1	ア イ ウ エ オ 1
2 か ABC	か き く け こ 2	カ キ ク ケ コ 2
3 さ DEF	さ し す せ そ 3	サ シ ス セ ソ 3
4 た GHI	た ち つ て と 4	タ チ ツ テ ト 4
5 な JKL	な に ぬ ね の 5	ナ ニ ヌ ネ ノ 5
6 は MNO	は ひ ふ へ ほ 6	ハ ヒ フ ヘ ホ 6
7 ま PQRS	ま み む め も 7	マ ミ ム メ モ 7
8 や TUV	や ゆ よ 8	ヤ ユ ヨ 8
9 ら WXYZ	ら り る れ ろ 9	ラ リ ル レ ロ 9
0 わをん 記号	わ を ん ー 、 。 ・ ？ ！ 「 」 □（空白） 0	ワ ヲ ン ー 、 。 ・ ？ ！ 「 」 □（空白）0
# 改行 マナー	改行	
＊ ゛゜	゛ ゜	

ボタン	英字モード（半角）	数字モード（半角）
1 あ .@	. / @ ~ ‾ : _ [¥] ^ ` { | } 1	1
2 か ABC	a b c 2	2
3 さ DEF	d e f 3	3
4 た GHI	g h i 4	4
5 な JKL	j k l 5	5
6 は MNO	m n o 6	6
7 ま PQRS	p q r s 7	7
8 や TUV	t u v 8	8
9 ら WXYZ	w x y z 9	9
0 わをん 記号	! ” # $ % & ’ ( ) ＊ + , ; < = > ? □（空白） 0	0
# 改行 マナー	改行	
＊ ゛゜	@docomo.ne.jp .com .or.jp .go.jp .ne.jp .co.jp .ac.jp http://www. www. .html .htm	―

■…文字入力後、テレビ電話（小文字）を押すたびに、大文字⇔小文字が切り替わります。

こんな機能もあります

FOMA F880iESには、かんたん操作ガイド(本書)で説明した機能の他にもさまざまな機能があります。
操作方法については、別冊の取扱説明書をご覧ください。ここではメニューの概要をご紹介します。

メニュー一覧

●メインメニュー一覧

メニュー を押すと表示されます。

□ が表示されているメニューは、さらに分類されていることを示します。

メインメニュー	概要	参照
電話してきた相手を見る	**電話してきた相手の履歴を見ることができます。**	P71
電話を使う □	**電話帳や電話を受けた時の設定ができます。**	電話帳の内容を見る→P124 電話帳に登録する→P110 電話を受けた時の音を選ぶ→P152 電話を受けた時の振動を選ぶ→P155 電話を受けた時の音量を調節する→P76 相手の声の音量を調節する→P74 伝言メモを使う→P81 電話帳のグループ名を変更する→P119
メールを使う □	**メールの設定ができます。**	受信したメールを見る→P345、391 メールを作る→P313、317 例文を使ってメールを作る→P332 未送信のメールを見る→P337 送信したメールを見る→P337 メールがあるか問合わせる→P343 メールアドレスを確認・変更する→P361 メールを設定する→P335、341、377 SMSを使う→P383
写真・ビデオを撮る・見る □	**写真・ビデオを撮影したり見ることができます。**	写真を撮影する→P223 ビデオを撮影する→P226 写真のアルバムを見る→P428 ビデオのアルバムを見る→P441

参照ページは、別冊の取扱説明書のページです。

メインメニュー	概　要	参　照
iモードを使う	iモードを使ってさまざまなサイトを見ることができます。	iMenuを見る→P247 ブックマークを見る→P262 インターネットに接続する→P258 画面メモを見る→P269 メッセージを見る→P291、343
目覚ましを使う	目覚ましの設定ができます。	P468
電卓を使う	足し算、引き算、掛け算、割り算の計算ができます。	P474
初めに行う設定	発信者番号通知、画像、画面、音声、時計などの設定ができます。	発信者番号通知を使う→P48 待受画面の画像を設定する→P161 画面の配色を設定する→P164 画面の明るさを設定する→P165 ボタンを押した時の音を設定する→P156 音声読み上げを使う→P207 音声呼出しを登録する→P202 時計を設定する→P46
ネットワークサービスを使う	各種サービスの設定ができます。	留守番サービスを使う→P483 キャッチホンを使う→P486 転送サービスを使う→P488 迷惑電話ストップを使う→P492 番号通知お願いサービスを使う→P494 通話中着信設定を使う→P500 通話中着信動作を選ぶ→P499 その他のサービスを使う→P495
自分の電話番号を見る	自分の電話番号やメールアドレスを確認できます。	P50
詳細な機能を設定する	文字入力、電話、音、メール、メッセージ、iモードなどの設定ができます。	入力に関する設定を行う→P578 電話の詳細を設定する→P100、188 音を設定する→P152 メールの詳細を設定する→P344、380、382 メッセージの詳細を設定する→P289 iモードの詳細を設定する→P344 情報の表示やリセットを行う→P472 操作の制限をする→P182 決めた時刻に電源を入/切する→P463、465

参照ページは、別冊の取扱説明書のページです。

●電話帳メニュー一覧

電話帳 を押すと表示されます。

メインメニュー	概　要
電話帳の内容を見る	電話帳に登録した内容を見ることができます。 →P124
電話帳に登録する	電話帳に電話番号やメールアドレスを登録できます。 →P110
音声で呼出す電話帳を登録する	電話帳を音声で呼び出すための単語を登録します。 →P115
電話帳のグループ名を変更する	電話帳のグループ名を変更できます。 →P119

参照ページは、別冊の取扱説明書のページです。

故障かな？と思ったら、まずチェック！

故障かな？と思ったときは、まず下記の点をお調べください。

●電話関連

症　状	チェック
ディスプレイに「しばらくお待ちください」と表示され、消えない	しばらく お待ちください 決定 ・回線が非常に混み合っていますので、しばらくたってからおかけ直しください。決定を押すと、「しばらくお待ちください」の文字情報を消すことができます。
ダイヤルボタンを押しても発信できない	・ダイヤル入力での発信を制限していませんか。 →取扱説明書 P185
ダイヤルしたが話中音（プープー音）が鳴って、つながらない	・市外局番を忘れていませんか。 →本書 P19 ・発信音を聞かず、急いでダイヤルしていませんか。 ・「圏外」が表示されていませんか。 →本書 P10 ・FOMA カードが取り付けられていますか。 →本書 P6
ディスプレイに「圏外」が表示され、話中音（プープー音）が鳴る	・サービスエリア外か、電波の弱い場所にいませんか。 →本書 P10

●設定・操作関連

症　状	チェック
FOMAの電源を入れると「FOMAカードを挿入してください」とメッセージが表示される	・FOMA カードが正しく取り付けられていないか、破損している可能性があるときに表示されます。FOMA カードが正しく取り付けられているかご確認ください。 →本書 P6
ディスプレイに「このカードは認識できません」と表示される	・FOMA カードが正しく取り付けられていないか、FOMA カードに異常があります。 →本書 P6
ディスプレイに「全ての操作を制限しています」と表示されている	・全ての操作を制限しています。解除してください。 →取扱説明書 P182
自動的に電源が入る時刻を設定しても、指定した時刻に電源が入らない	・通常の電源を切る操作や自動的に電源が切れる時刻の設定（→取扱説明書P465）以外で電源が切れると（電池パックが外れてしまった場合など）、これらの機能（→取扱説明書 P463）は動作しません。
目覚ましを設定しても、電源が切れているときに指定した時刻に動作しない	・通常の電源を切る操作や自動的に電源が切れる時刻の設定（→取扱説明書P465）以外で電源が切れると（電池パックが外れてしまった場合など）、これらの機能は動作しません。 ・目覚まし時刻に電源を入れるように設定してください。 →取扱説明書 P467

●電源・充電関連

症　状	チェック
FOMA の電源が入らない（FOMA が使えない）	• 電池パックが正しく取り付けられていますか。 →本書 P6 • 電池切れになっていませんか。 →取扱説明書 P44 • デュアルネットワークサービスでmovaが有効となっている場合、FOMAでのサービスの利用はできません。FOMAが有効になっているかご確認ください。詳しくは『ネットワークサービス操作ガイド』をご覧ください。
充電中に充電ランプが点滅する	• 通話／通信中の場合は、ただちに終了してください。 FOMAからACアダプタ（または卓上ホルダ）、DCアダプタを外してセットし直し、正しい方法で再度充電を行ってください。 →取扱説明書 P39 以上の操作を行っても正常に充電できない場合は、ドコモショップなど窓口にご連絡ください。
ディスプレイ上部が点滅してピピピというアラーム音が鳴っている	• 電池が少なくなってきています。充電してください。 →本書 P9

●メール・データ関連

症　状	チェック
ダウンロードデータ・メール添付のデータ・メッセージ R/F の表示や再生ができない	• FOMA カード動作制限機能により、FOMA カードを差し替えた場合やFOMAカードを差し込んでいない場合は、これらの機能は動作しません。 →取扱説明書 P34
メール受信時に、着信音設定で設定したメール着信音と違う着信音が鳴る	• ワンタッチダイヤルのメール着信音が設定されていませんか。メール着信音を設定したワンタッチダイヤルの相手からメールを受信すると、ワンタッチダイヤルで設定したメール着信音が鳴ります。 →取扱説明書 P144、377
受信メール、送信メール、未送信メールの一覧を表示したときに「データが壊れています。お買い上げ時の状態に戻しますか？」と表示される	• 予期しない操作などにより、データが壊れています。「1 戻す」を押すとデータは削除され、お買い上げ時の状態に戻ります。

メモ

FOMAに登録した内容は忘れないようにメモしておきましょう。

●ワンタッチダイヤルの1番〜3番

①
名前 ：
電話番号 ：
メールアドレス：

②
名前 ：
電話番号 ：
メールアドレス：

③
名前 ：
電話番号 ：
メールアドレス：

●お客様の電話番号

電話番号 ：

●お客様のメールアドレス

メールアドレス ： @docomo.ne.jp

「留守番電話サービス」、「キャッチホン」、「転送でんわサービス」、「迷惑電話ストップサービス」、「WORLD CALL」、「WORLD WING」はドコモeサイトにてお申し込みいただけます。

●iモードはこちら　i Menu ▶□料金&お申込 ▶■ドコモeサイト　パケット通信料無料
●パソコンなどはこちら　http://www.esite.nttdocomo.co.jp/

※iモードからご利用になる場合、ドコモにお申し込みいただいた「ネットワーク暗証番号」が必要となります。
※iモードからご利用になる場合のパケット通信料は無料です。ただし一部パケット通信料がかかる場合があります。
※パソコンなどからご利用になる場合、「ユーザID」「パスワード」が必要となります。
※「ネットワーク暗証番号」および「ユーザID」「パスワード」をお持ちでない方・お忘れの方は下記総合お問い合わせ先にご相談ください。
※ご契約内容によりご利用になれない場合があります。
※システムメンテナンスなどにより、ご利用になれない場合があります。
※一部ご利用できない料金プランがあります。

総合お問い合わせ先〈DoCoMo インフォメーションセンター〉

■ドコモの携帯電話、PHSからの場合

（局番なしの）151（無料）

※一般電話などからはご利用できません。

■一般電話などからの場合

0120-800-000

※ドコモの携帯電話、PHSからもご利用になれます。

●ダイヤルの番号をよくご確認の上、お間違いのないようにおかけください。

故障お問い合わせ先

■ドコモの携帯電話、PHSからの場合

（局番なしの）113（無料）

※一般電話などからはご利用できません。

■一般電話などからの場合

0120-800-000

※ドコモの携帯電話、PHSからもご利用になれます。

●ダイヤルの番号をよくご確認の上、お間違いのないようにおかけください。
●なお、詳しくはFOMA端末などに添付の「全国サービスステーション一覧」でご確認ください。

マナーもいっしょに携帯しましょう。

◯公共の場所で携帯電話をご利用の際は、周囲の方への心くばりを忘れずに。

販売元　NTT DoCoMo グループ

株式会社NTTドコモ北海道　株式会社NTTドコモ東北　株式会社NTTドコモ
株式会社NTTドコモ東海　株式会社NTTドコモ北陸　株式会社NTTドコモ関西
株式会社NTTドコモ中国　株式会社NTTドコモ四国　株式会社NTTドコモ九州

製造元　富士通株式会社

・「音声読み上げ機能」により、視覚に頼らずにメニュー操作が行えたり、メール・iモードが利用できます。
・「ワンタッチダイヤル機能」により、ボタンひとつで電話がかけられます。

環境保全のため、不要になった電池はNTT DoCoMoまたは代理店、リサイクル協力店などにお持ちください。

古紙配合率100%再生紙を使用しています。

大豆油インキを使用しています。

'05.5（4版）
TA00002-1391